

わかたけ



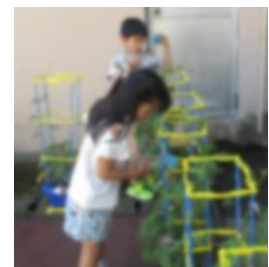
<https://tsubame.schoolweb.ne.jp/1510064>

子どもの目線で一緒に

校長 五十嵐 真紀子

校舎を回っていると、「アサガオの花が咲きました!」「黄色のトマトの方が赤いトマトより先にできたよ!」「わたしよりヒマワリの方が高い!」など、子どもたちが感じたことを教えてください。大人にとっては当たり前かもしれませんが、子どもにとっては大きな発見や感動です。そんな一瞬を共有できることをうれしく思っています。

さて、24日(木)から夏休みとなります。子どもたちは、大人が気付かないことを発見することが得意です。ご家庭でも、お子さんと一緒に、普段何気なく過ごしている中から新たな発見をしてみてください。そのような経験をとおして、わくわくする心や不思議を楽しむ心が育ちます。

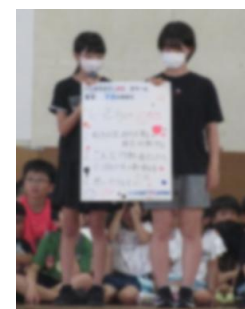


いじめ見逃しゼロ集会

いじめを生まない、いじめを見逃さないために何をすればよいかを学級で話し合い、学級のめあてを紹介し合いました。振り返りを大切にしながら、決めたことを実践していきます。

★各学級のめあて

- 1の1 ふわふわ言葉を使う。
- 1の2 困っている人を助ける、励ます。心を込めて「ごめんね。」を言う。
- 2の1 友達が言ったことに返事をする。自分がされてうれしいことをする。
- 2の2 やさしい気持ち、やさしい言葉、いじめのない楽しいクラス。
- 3の1 人にいやがることをしない。ゆずりあい。ふわふわ言葉を使う。
- 3の2 相手がうれしくなる言葉づかい。
- 4の1 やさしい言葉をかける。相手の気持ちや言葉を考える。言われたことは素直に受け入れる。次の日には仲直り。
- 4の2 差別をしない。
- 5の1 相手の気持ちを考える。されていやなことはしない。差別なくみんなとかかわる。けんか、いじり、いじめを見かけたら、すぐに声をかける。
- 5の2 相手のことを考えて、みんなで楽しめるクラスにしよう。そのために、暴力、あおりをしない。からかいをしない。悪口、仲間はずれをしない。
- 6の1 やさしいふわふわ言葉を使う。相手のことを考えて行動する。
- 6の2 相手の気持ちを考え発言、行動する。こんな行動、発言をしたらどうなるか先のことを考える。思いやりをもつ。



音楽朝会～4年生の息の合った歌と演奏がすばらしかったです！～



4年生は、「パフ」と「にじ」の2曲を披露しました。拍の流れやリズムに乗った演奏は、様々な楽器が重なり合い、楽しい気持ちになりました。息つぎのタイミングや発声を意識した歌声はとてもきれいで、下級生はあこがれのまなざしで聴いていました。

望ましい人間関係をきずく力を育む「若竹班活動」

分水小学校では、学級や異年齢集団での仲間づくりの活動を計画的に行い、主体的に活動する力や社会性の育成に取り組んでいます。若竹班活動では、1～6年生で構成する若竹班で一緒に清掃活動を行ったり、一緒に遊んだりしています。先日、1回目の若竹班遊びを行いました。班の6年生が遊びを企画し、運営しました。活動後には、6年生が次回の遊びの希望をメンバーから聞き、遊びの計画を立てていきます。班の旗作りも行いました。メンバーで分担してイラストをかき、すてきな旗に仕上げました。



良寛学習会(3年生)

国上山ボランティアガイドの「はちの子会」様から良寛様について教えていただきました。



環境センター見学(4年生)

環境センターを見学し、ごみ処理の工程や工夫、環境センターで働いている方の苦勞などについて学びました。



ご家庭でご指導をお願いします。

- ①食べ終わったお菓子のゴミを公園に捨てて、帰宅する子どもがいるそうです。マナーを守って遊ぶようにご指導をお願いします。また、よくない行動を見かけたら、声掛けをお願いします。
- ②夏休みは、普段よりも外出する機会が増えます。交通事故防止や不審者対策として、外出時には周囲の状況に注意するようにご指導をお願いします。また、不審な行動を見かけた場合は、警察や施設スタッフ等に相談してください。